

Information

2021.03
19

ジャーナリスト武田尚子さんの著書「もう一つの衣服、ホームウェア」で、自社ブランド・プリスティンについて掲載していただきました

トピックス

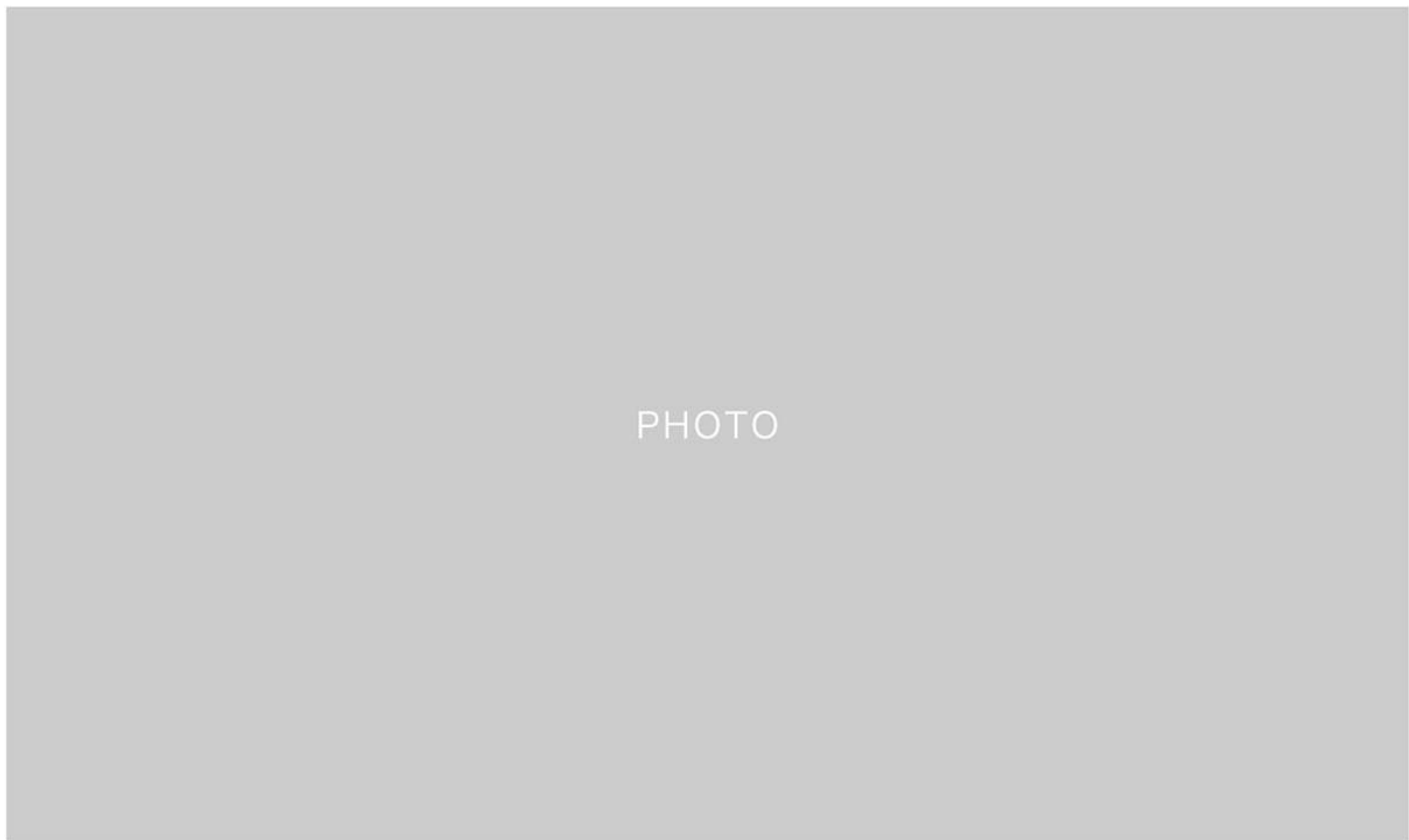
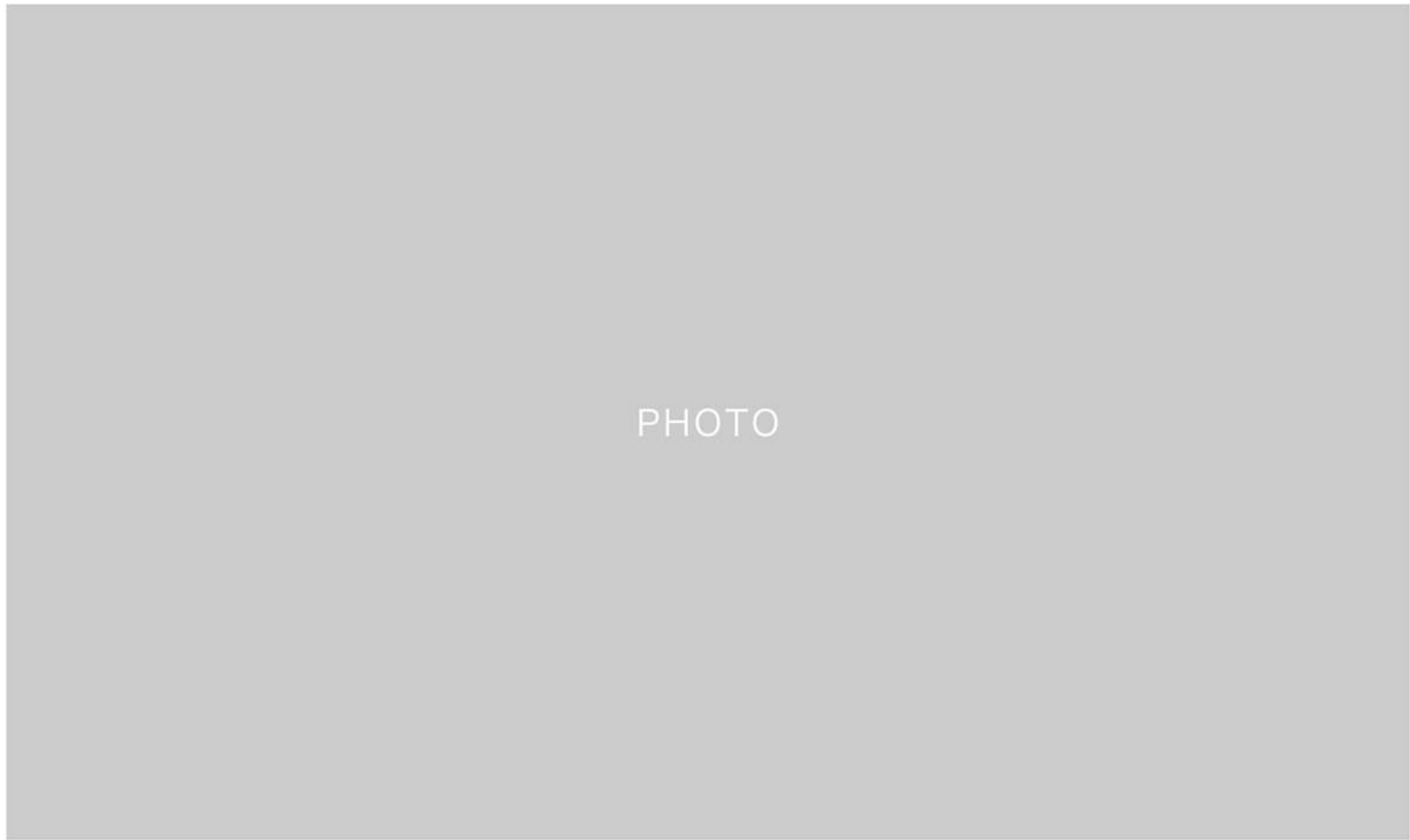


ジャーナリスト武田尚子さんの著書「もう一つの衣服、ホームウェア」にて、自社ブランド・プリスティンについて掲載していただきました。

“ステイホーム”の新習慣でクローズアップされているホームウェア。成熟社会、健康志向、高齢化社会、リモートワーク、ウィズコロナ―私たちは、いま、家で過ごす時間や素の自分になるときの衣服のことを、ますます意識し、考えるようになりました。外着でもあり下着でもある、あいまいで自由な衣服「ホームウェア」。ファッション史の裏側に隠れているが、いや表からは見えにくいからこそ、そこには人々の欲望や夢、そして現実が映し出されています。日本のアパレルにおけるその発展を、服飾史・文化史の視点のもとにひもとく、初めてのホームウェア小史です。

ボディファッション(インナーウェア)業界のフリーランスのジャーナリストとして国内外の動向を見続けている武田さんが、従来、ナイトウェアやラウンジウェア、あるいはルームウェアといわれていた産業分野を、新たに「ホームウェア」という位置づけに括って、過去を振り返り、未来を展望しています。あなたとっての“ホーム”を考える1冊です。

コラム「ブランド・クロニクル」では、ホームウェアの業界の歴史をつくってきた代表的な企業・ブランド9社を紹介。その1社として、プリスティンの足跡についても掲載していただいております。ぜひお手に取ってご覧くださいませ。



テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。

テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。

テキストが入ります。

テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。テキストが入ります。

▶ 武田尚子さん著書「もう一つの衣服、ホームウェア―家で着るアパレル史」

share



< Prev

Information Top

Next >

Page Top